（参考様式２）社会資本総合整備計画（街なみ環境整備）

令和7年7月8日

計画の名称	高梁市歴史的町並み環境整備			重点計画の該当	
計画の期間	令和２年度　～　令和６年度　（５年間）	交付対象	高梁市		

計画の目標

・歴史的な町並みや建造物等の保存・修景・活用等により、住環境の向上と歴史的風致の向上、交流人口の増加を図り、地域文化と心豊かな人を育むまちづくりを実現する。

計画の成果目標（定量的指標）

・歴史と伝統に満ちた環境整備をおこない、高梁市歴史的風致維持向上計画の重点地区及び周辺地区における観光入込客数の増加　45万人／年（R元）から50万人／年（R６）に増加

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（R２当初）	中間目標値	最終目標値（R６末）	備考
観光入り込み客数調査（産業観光課調べ）に基づき算出 （入り込み客数の増加率）＝（評価時点の入り込み客数）／（R２当初時の入り込み客数）　（%）	100%		115%	

全体事業費	合計（A＋B＋C＋D）	640百万円	A	587百万円	B	０百万円	C	53百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	8.3%

交付対象事業

A　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） R2	R3	R4	R5	R6	全体事業費（百万円）	備考
A-16-001	住宅	一般	高梁市	直接	高梁市	高梁地区街なみ環境整備事業	地区施設整備、歴史的風致形成建造物整備等 面積：160ha	高梁市						133	
A-16-002	住宅	一般	高梁市	間接	個人	高梁地区街なみ環境整備事業	歴史的風致形成建造物整備(助成)等	高梁市						37	
A-16-003	住宅	一般	高梁市	直接	高梁市	吹屋地区街なみ環境整備事業	地区施設整備、歴史的風致形成建造物整備等 面積：600ha	高梁市						417	
A-16-004	住宅	一般	高梁市	間接	個人	吹屋地区街なみ環境整備事業	歴史的風致形成建造物整備(助成)等	高梁市						0	
											合計			587	

B　関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） R2	R3	R4	R5	R6	全体事業費（百万円）	備考
											合計				

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） R2	R3	R4	R5	R6	全体事業費（百万円）	備考
C-16-1	住宅	一般	高梁市	間接	団体	備中神楽・渡り拍子保存伝承活動推進事業（高梁地区）	活動助成	高梁市						5	
C-16-2	住宅	一般	高梁市	間接	団体	備中神楽・渡り拍子保存伝承活動推進事業（吹屋地区）	活動助成	高梁市						5	
C-16-3	住宅	一般	高梁市	直接	高梁市	広兼邸修復整備事業（吹屋地区）	高梁市指定重要文化財の補修整備	高梁市						31	
C-16-4	住宅	一般	高梁市	間接	団体	松山踊り保存伝承活動推進事業（高梁地区）	活動助成	高梁市						1	
C-16-5	住宅	一般	高梁市	直接	高梁市	笹畝坑道整備事業（吹屋地区）	日本遺産構成文化財の補修整備	高梁市						5	
C-16-6	住宅	一般	高梁市	直接	高梁市	ベンガラ館整備事業（吹屋地区）	日本遺産構成文化財の補修整備	高梁市						6	
											合計			53	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-16-1	地域を代表する伝統芸能を保存継承することで地区住民の歴史と伝統文化への理解が深まるとともに、歴史的な町並みの環境整備への意識の向上が高められる。	
C-16-2	地域を代表する伝統芸能を保存継承することで地区住民の歴史と伝統文化への理解が深まるとともに、歴史的な町並みの環境整備への意識の向上が高められる。	
C-16-3	高梁市指定重要文化財である旧広兼家住宅は、吹屋銅山とベンガラの歴史を辿る回遊ルートの一つであり、吹屋の町並みや旧吹屋小学校の整備に伴う観光客の増加により交流人口の増加も見込まれる。	
C-16-4	地域を代表する伝統芸能を保存継承することで地区住民の歴史と伝統文化への理解が深まるとともに、歴史的な町並みの環境整備への意識の向上が高められる。	
C-16-5	日本遺産構成文化財である笹畝坑道は、吹屋銅山とベンガラの歴史を辿る回遊ルートの一つであり、吹屋の町並みや旧吹屋小学校の整備に伴う観光客の増加により交流人口の増加も見込まれる。	
C-16-6	日本遺産構成文化財であるベンガラ館は、吹屋銅山とベンガラの歴史を辿る回遊ルートの一つであり、吹屋の町並みや旧吹屋小学校の整備に伴う観光客の増加により交流人口の増加も見込まれる。	

D　社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） R2	R3	R4	R5	R6	全体事業費（百万円）	備考
											合計				

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	47	128	67	46	20
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	47	128	67	46	20
前年度からの繰越額 (d)	53	0	0	28	20
支払済額 (e)	100	121	39	54	40
翌年度繰越額 (f)	0	0	28	20	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	9	6	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	7	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (i = (g+h)/(c+d))	0.0%	5.3%	13.9%	8.1%	0.0%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由			施工時期の調整のため、未契約繰越となった。		